

第 42 回全国研究会(2004 年度):2004 年 6 月 12 日～13 日、大阪商業大学

6 月 12 日(土)

【自由論題】

A会場[司会:小竹暢隆(名古屋工業大学)]

1. 「産業政策が技術導入効果に与える影響の比較分析—台湾におけるエアコンとDRAM産業の事例—」:王淑珍(東京大学大学院)
2. 「中国政府の東北振興政策について」:劉麗君(名古屋学院大学大学院)
3. 「日本企業の現地生産と人材育成—農民集団の意欲的労働者への転換の実践—」:赫燕書(明治大学)

B会場[司会:上山邦彦(城西大学)]

1. 「単一チャネル期の自動車ディーラー経営」:芦田尚道(東京大学大学院)
2. 「精密機械産業の品質向上と輸出検査—歴史的変遷と今日的意義—」:竹内淳一郎(元ミノルタ)
3. 「ロシアの産業動向—自動車産業を中心として—」:濱田初美(ソニー)

【特別講演:ものづくりの街でサービス産業を考える】

[司会:中野安(大阪商業大学)]

1. 「サービス大国への挑戦:斜陽製造王国のゆくえ」:浅羽良昌(大阪府立大学)
2. 「カジノ・ビジネスでの関西経済活性化」:谷岡一郎(大阪商業大学学長)

6月13日(日)

【共通論題: 地域産業政策としての産学連携】

総合司会: 安喜博彦(関西大学)

1. 「シリコンクラスターにおける産学連携」: 山崎朗(九州大学)・岡野秀之(九州経済調査会)
2. 「大学発ベンチャーと技術移転—四国・愛媛の事例を中心に—」: 水口和寿(愛媛大学)・三宅和彦(愛媛大学地域共同研究センター)
3. 「都市再生における産学連携—タカラヅカでの試み—」: 定藤繁樹(関西学院大学): 定藤繁樹(関西学院大学)
4. 「大阪市が実践する民間主導のインキュベーションシステム」: 富永順三((財)イメディオ)

【コメント】

1. 肥塚浩(立命館大学)
2. 明石芳彦(大阪市立大学)

【パネルディスカッション】

司会: 宮田由紀夫(大阪府立大学)